

令和6年度教育研究活動報告書

氏名	本田 治	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士(工学)	職位	教授
専門分野	情報ネットワーク、ニューラルネットワーク		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	基礎演習Ⅰ、情報科学入門、情報基礎理論、ネットワーク科学、情報ネットワーク、機械学習と人工知能 専門演習Ⅰa、専門演習Ⅰb、専門演習Ⅱa、専門演習Ⅱb
大学院	情報ネットワーク特論、研究演習1、研究指導（論文指導）Ⅰ、研究指導（論文指導）Ⅱ
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）深層学習	
（2）情報ネットワーク	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R6・R5・R4	
R6	<p>〈論文〉 寺垣智也, 木村文則, 本田治, “小魚に含まれる小異物除去を目的としたSSDの改良と小魚生産ライン上での 実用可能性の検証”, 日本情報経営学会誌 43(3) 18-26, 6月, 2024年.</p> <p>〈論文〉 飯田昌直, 本田治, “畳み込みニューラルネットワークにおける画像分類結果に対する多様性の評価”, 尾道大 学 経済情報論集, 第24巻, 第1号, 6月, 2024年.</p>
R4	<p>〈論文〉 SZE KAI CHI, and Osamu HONDA, “Onomatopoeia Classification Using Two-stage CNN”, International Journal of Management and Applied Science (IJMAS), Vol.9, Issue 2, pp. 1-4, Feb. 2023.</p> <p>〈論文〉 Zhang Meng, Fuminori Kimura, and Osamu Honda, “Proper Batch Size for Deep Learning with Small Datasets”, International Journal of Management and Applied Science (IJMAS), Vol.9, Issue 2, pp. 5-9, Feb. 2023.</p>
R3以前の主な研究業績	
（1）	〈論文〉 Junichi Murayama, Osamu Honda, Hiroyuki Ohsaki and Makoto Imase, “Hybrid path allocation scheme (HyPAS) for multilayer networks,” IEEJ Transactions on Electrical and Electronic Engineering Special Issue: Special Issue on Electronics, Information and Systems vol. 6, pp.74-81, Oct. 2011.
（2）	〈論文〉 O. Honda, H. Ohsaki, M. Imase, and K. Matsuda, “RING-VPN: Ring-based virtual private network supporting a large number of VPNs,” World Scientific and Engineering Academy and Society (WSEAS) Transaction on Communications, Issue 9, Volume 6, pp. 789-795, Sep. 2007.
（3）	〈論文〉 杉山 浩平, 本田 治, 大崎 博之, 今瀬 真, “ネットワーク分析手法による企業間の取引関係ネットワークの 構造分析,” 日本社会情報学会, Jul. 2006
（4）	〈論文〉 本田 治, 原 義弘, 大崎 博之, 今瀬 真, 丸吉 政博, 松田 和浩, “利用者が複数の VPN に多重帰属できる VPN アーキテクチャの提案と実装,” 情報処理学会論文誌, pp. 2236-2246, Jul. 2006
（5）	〈論文〉 本田 治, 大崎 博之, 今瀬 真, 村山 純一, 松田 和浩, “任意の公平性を実現できるスケーラブル IP-VPN フロー制御機構,” 電子情報通信学会論文誌 B, pp.1454-1467, Oct. 2005
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R4・R5・R6	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
情報処理学会 正員、電子情報通信学会 正員、IEEE 正員、日本情報経営学会 正員	